

屋根手動入力のポイント

文書管理番号：1045-01

Q. 質問

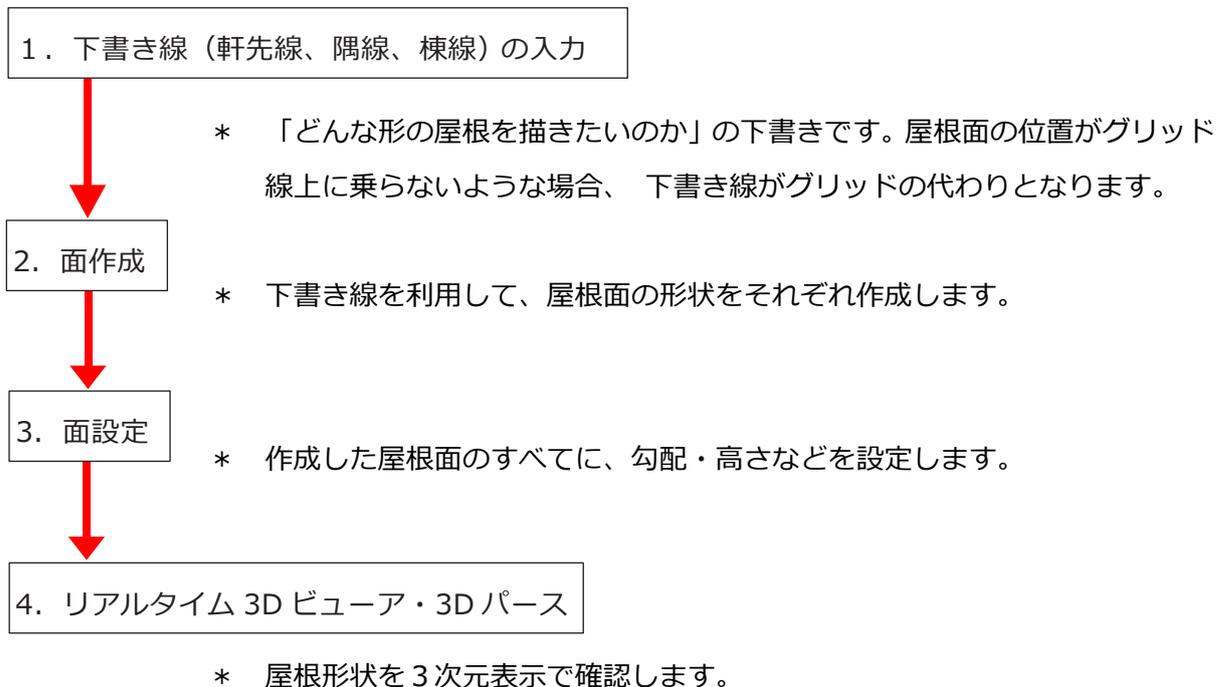
手動入力で屋根を作成する場合のポイントを知りたい。

A. 回答

手動入力で屋根を作成する場合のポイントや注意点を説明します。

屋根手動入力のながれ

手動で入力する場合、切妻・寄棟・入母屋など、どのような屋根の場合も基本的な操作手順は同じです。また、自動の屋根予想形状を削除して作成してください。



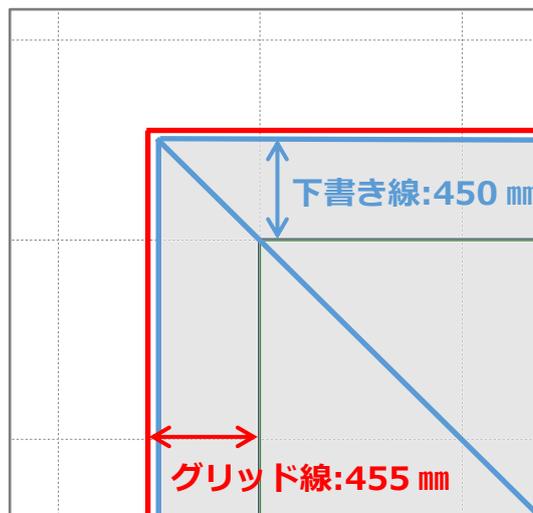
下書き線

(下書き線)は (軒先線)、 (棟線)、 (隅線)の3種類があります。それぞれの入力に適した配置方法があります。名称は異なりますがすべて下書き線です。基本的にはどれを使って入力してもかまいません。

面作成

右図のように、「下書き線」と「グリッド」の間隔が近く、下書き線を選択しにくい場合は、「グリッド」の表示を OFF にして作図を行なってください。

「グリッド」の ON・OFF は、画面右下のグリッド情報の表示、または「設定」⇒「グリッド」から変更が可能です。



面設定①

GL 基準の初期値は「階基準高さ」の「軒高さ」の値が自動で入ります。

(物件概要)または (高さ設定)から「階基準高さ」を設定後、 (屋根伏図)を作成します。

面設定 **2階で面設定ダイアログを表示**

GL基準 6390 mm

軒基準 0 mm

勾配 50 /100

カラーベスト, 102, 222

屋根属性 カラーベスト

軒厚

屋根厚 (A+B+C+D)

A: 仕上厚

B: 野地板厚

C: 他地下地厚合計

D: 垂木高さ

詳細設定(S)

大屋根 屋根

OK キャンセル

階基準高さ

建物高さ設定

単位: mm

2階軒高さ 6390

2階階基準高さ 2925

2階階基準 (1階軒高さ) 3465

1階階基準高さ 3010

1階階基準

土台天端 455

基礎高さ 350

GL

2階床高 77

2階FL 3542

2階天井高 2400

1階床高 57

1階FL 512

1階天井高 2400

床高・天井高

木造一般仕様

マスター登録

階数名称	基準床高 (E-F床高)	基準天井高 (E-F天井高)	FL (床仕上天端)
2階	77	2400	3542
1階	57	2400	512

軒高

布基礎一般仕様

マスター登録

階数名称	階基準高さ (換気材天端距離)	階基準 (換気材天端)	軒高さ	最高高さ
2階	2925	3465	6390	8779
1階	3010	455	3465	350

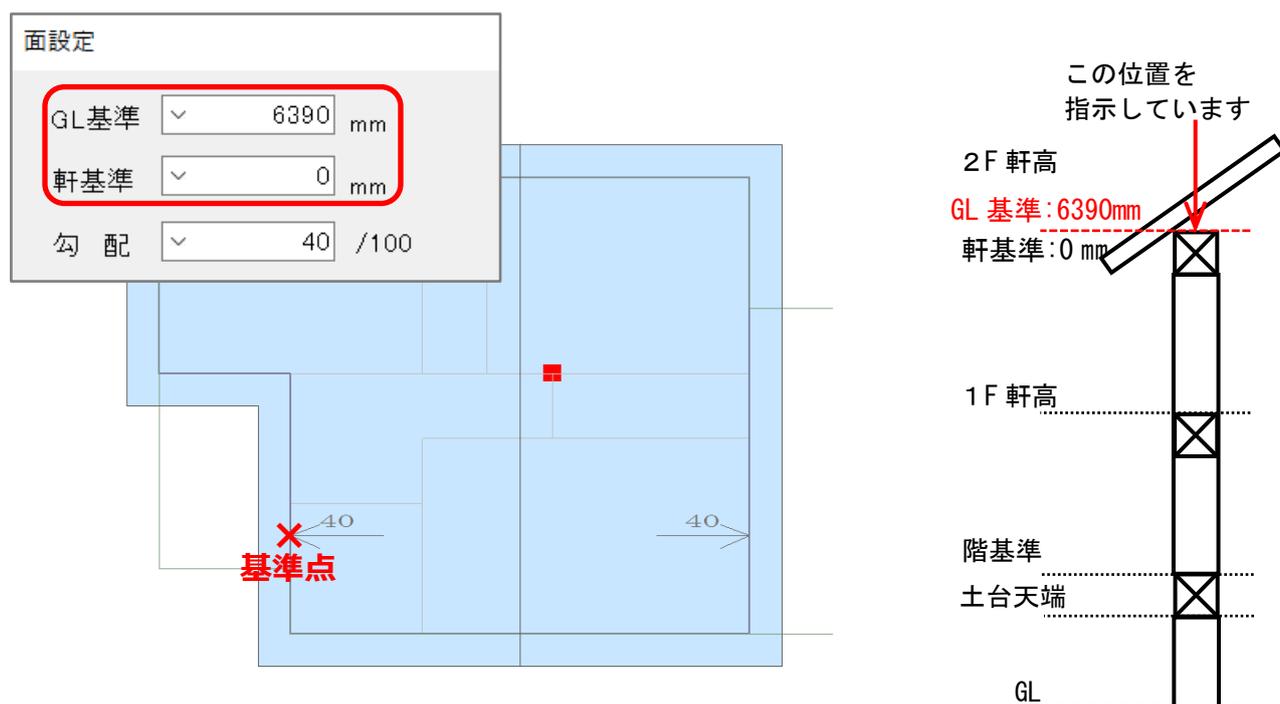
※基礎/パッキンの高さは階基準に含めてください。

OK キャンセル ヘルプ(H)

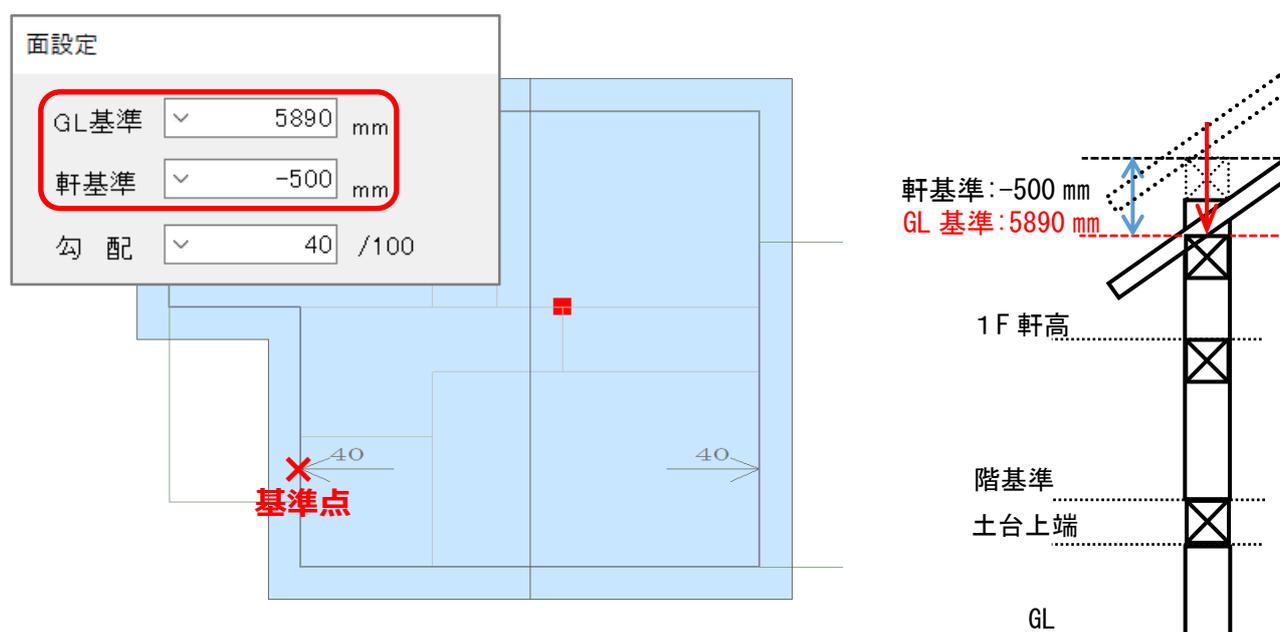
面設定②

「GL基準」「軒基準」は連動しており、「GL基準」・「軒基準」で屋根の高さが変わります。
 通常、基準点を外壁（外郭）線上とした場合、面設定の「GL基準」はGLから軒高までの距離となります。
 す。軒高は（高さ設定）の「階基準高さ」で設定します。

- 軒基準を 0 mm に設定（基準点の位置が軒高さと一致）



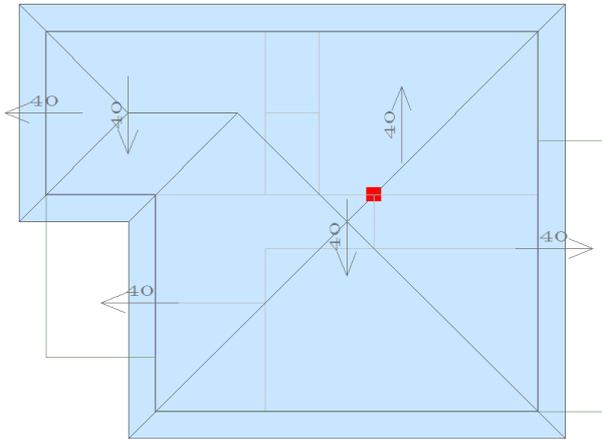
- 軒基準を -500 mm に設定（軒から -500 mm 下げた位置）



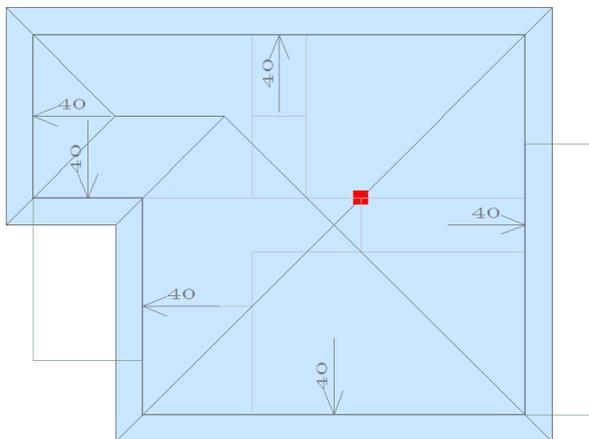
面設定③（基準点の位置）

面設定で一番重要なのは、基準点（矢印の先端）の位置です。
 同じ高さで基準点の位置が異なると、屋根の高さが揃いません。

- **NG 例** 基準点（矢印の先端）の位置が揃っていない



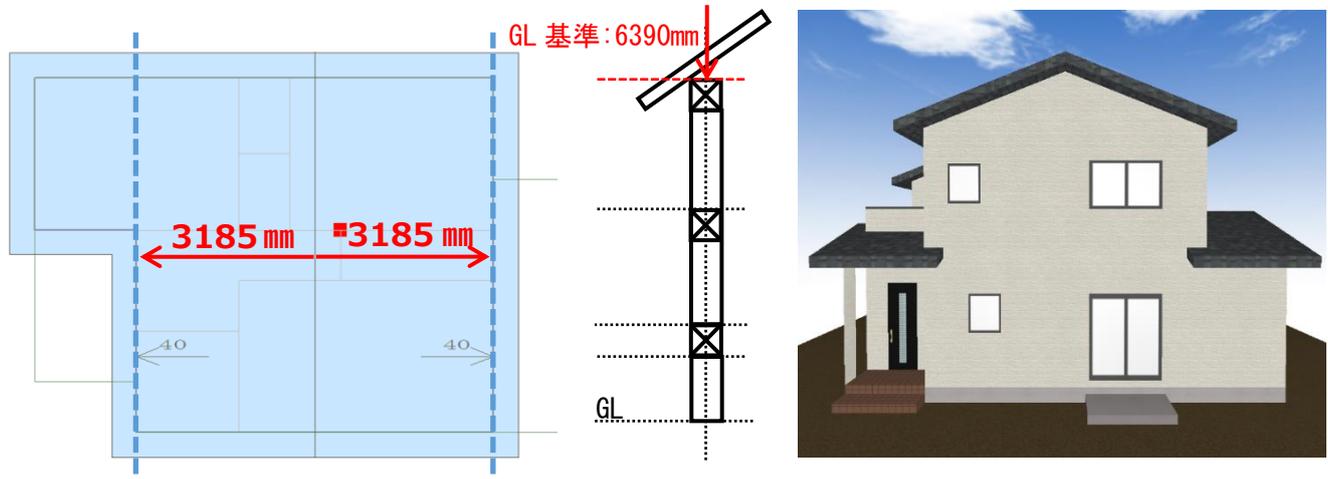
- **OK 例** 外郭線に基準点（矢印の先端）の位置がある



面設定④（基準点の移動）

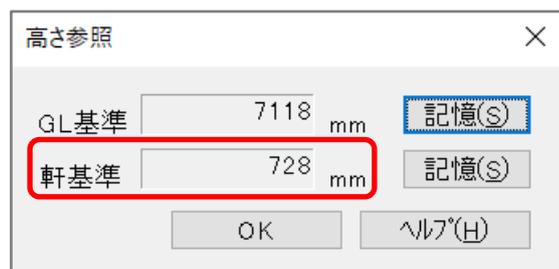
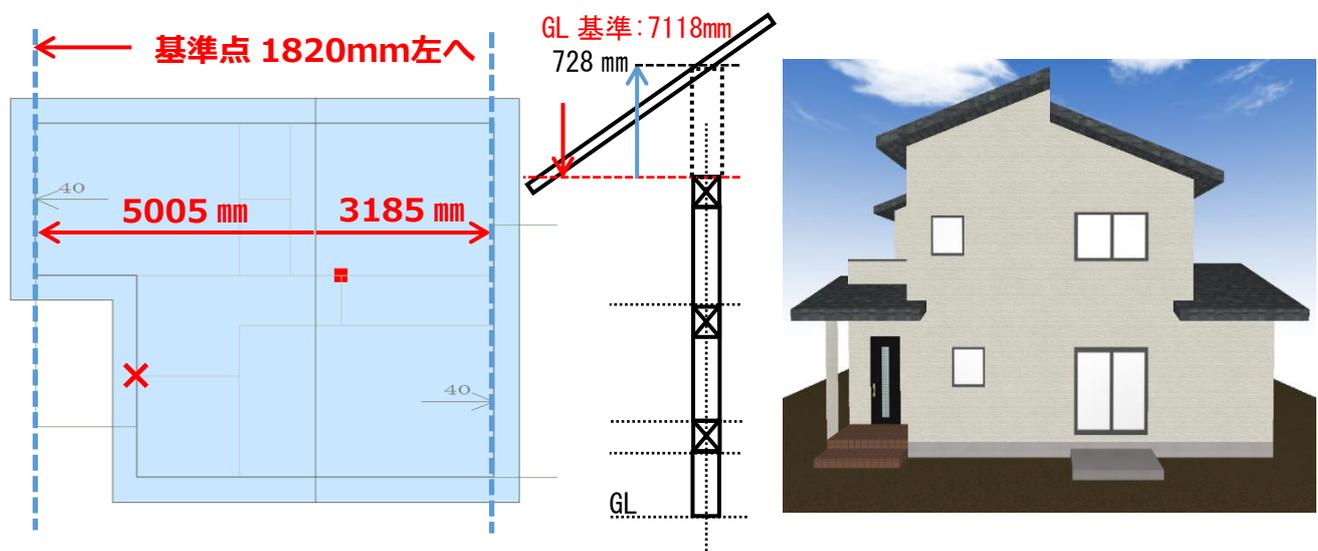
基準点（矢印の先端）の位置で屋根の高さが変わります。通常、基準点は外壁（外郭）線上に配置します。勾配と流れ方向をあらわす矢印の先端が「基準点」です。

- 棟を基準に左右対象に基準位置を設定



- 基準点の位置を左に 1820mm 移動

下のように基準点（矢印の先端）の位置を変更することで、屋根の高さが変わります。



(高さ参照) で「X」ポイントをクリックし計測

$$100 : 40 = 1820 : X$$

$$100X = 72800$$

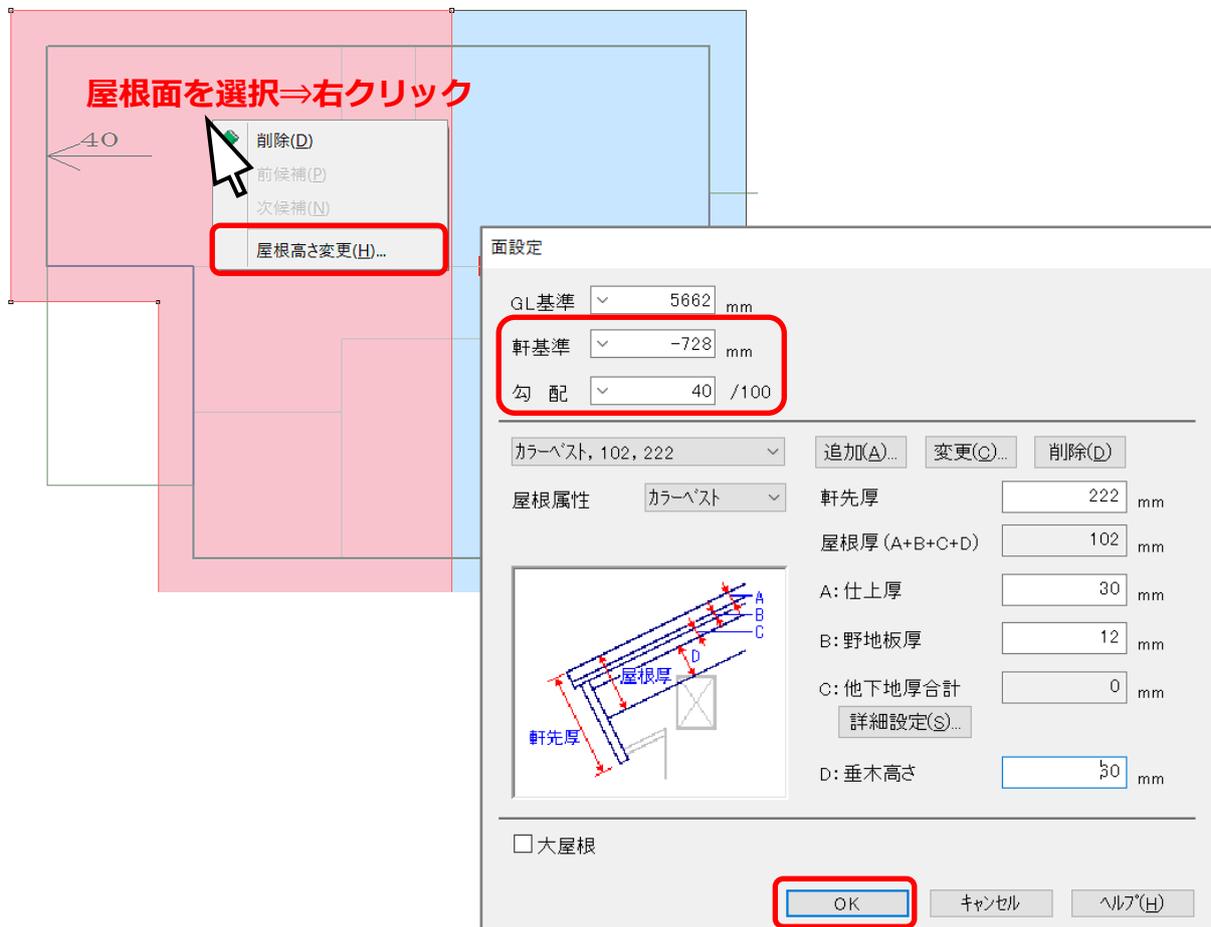
$$X = 72800 / 100$$

$$X = 728 \text{ mm}$$

屋根の高さ変更

← (要素選択)で高さを変更したい屋根面を選択後、右クリック⇒「屋根高さ変更」から「GL基準」または「軒基準」の数値を変更します。

「GL基準」に「5662mm」、または「軒基準」に「-728mm」と入力し「OK」をクリックします。



リアルタイム3Dビューアで確認。屋根の高さが揃います。

